日伯聞

伯國聖市マエストロ・カルジン街二六一（ヴエルゲイロ街二五八）
發行所日伯新聞社
本紙定價年拂ミル
外國郵稅共百ミル

Sr. Kobayashi
R. Galvão Bu.

Columbia

敵軍遂に總崩れ

事變最初の戰局大展開

五千萬圓の巨費と三年の苦心、今や灰燼

皇軍、上海市政府を占據

（上海十三日同盟）市政府を中心とする東西四哩半、南北三哩に亘る戰場内の敵は我が軍の東方及び西南方よりする包圍的攻撃に押されて、十三日朝來遂次陣地を放棄し江灣鎭及び大場鎭方面に總崩れとなり、森原部隊は大した激戰を交へることなく正午市政府を占據し、こゝに市中心區は完全に我が軍の手中に歸した、これと呼應して陸戰隊北部戰隊は江灣鎭南方に進出して腹背より敵を脅威し、陸軍〇〇部隊は鐵道線路西北に向つて進撃、東北方より敵を睥睨する體勢を備へるに至り、この日この方面の戰局は事變以來最初の大變化を示し、いまや戰闘は新展開の糸口となつたので、これ等の結果敵は全部淞滬鐵道以西の地區に追ひ拂はれたわけで、五千萬圓の巨費と三ケ年の年月を費して漸く造り上げた市政府及び中心地區を失つた敵の精神的打撃は恐らく軍事上の損害以上のものがある

【上海十三日同盟】〇〇報道部午後八時發表

一、市政府方面より潰走する敵に對し我が江上艦隊はこれに巨砲をもつて砲撃、致命的損傷を與へ、又海軍航空隊は上空よりこれを追撃反覆徹底的爆撃を加へつゝあり

二、陸戰隊北方戰線橋本部隊の一部は東部安田、竹下部隊の追撃に抗し體育界路々上の敵を驅逐して戰線を進出せしめ、江灣鎭方面の敵を壓迫しつゝあり

三、海軍航空隊は本日ザ北上柳行鎭、大場鎭、眞茹鎭、江灣鎭方面の敵に對し徹底的爆撃を實施すると共に一部は南翔飛行場を破壞し更に浦東側の酒精會社（支那國營）を爆撃せり

四、我が軍艦〇〇は昨十二日香港の北方にある惠陽無線電信臺を又〇〇驅逐隊は廣東支那海軍無線電信等砲撃これに多大の損害を與へたり

【上海十四日同盟】愛國女學校及び江東中學を占領し戰線を進めた陸戰隊北部戰線岡野部隊は十四日午後二時より女子大學殘敵に對し攻撃を開始し秋雨降る中に陸戰隊の砲撃攻撃に當つた神田、岡本兩部隊は去る六日同地を占領以來大場鎭方面の敵に何度も逆襲し充分明と思ふ

【上海十四日同盟】〇〇報道部午後十時發表、羅店鎭附近の〇〇部隊は本日朝來その左翼方面に於て東面の敵に對し攻撃を開始し、月浦鎭方面より前進せる〇〇部隊と確實な連絡を確保せり

【上海十四日同盟】海軍陸戰隊中央部隊は本朝より我が砲兵陣地よりの掩護砲撃の下に新女學校より江灣方面に向け總攻撃を開始した

徹底的爆撃を敢行

【上海十四日同盟】第〇艦隊報道班午後一時半發表

一、海軍陸戰隊は江灣鎭にある殘敵に對し目下全砲力を擧げて猛攻撃中であるが北部古田支隊の岡野部隊は午前十一時敵の頑強なる抵抗を排し遠東中學を占領して前線を進め、引續き江灣方面の敵を壓迫しつゝあり

二、海軍航空隊は陸戰隊及び陸軍に協力殘敵の主力に對し、斷雲飛ぶ江南の上空より徹底的に爆撃を敢行しつゝあり

【上海十四日同盟】第〇艦隊報道班午前九時五十分發表

一、海軍陸戰隊古田部隊は約一ケ月に亘り頑強に抵抗せし愛國女塾による敵を攻撃砲兵隊の掩護射撃の下に突撃を敢行して十四日午前九時これを占領、江灣鎭方面の敵を壓迫中なり

二、海軍航空隊は江灣鎭方面の殘敵及び大場方面に後退中の敵に對し反覆爆撃を加へ又一部は浦東、ザ北の敵に對し爆撃を加へつゝあり

【上海十三日同盟】〇〇報道部午後十時發表、羅店鎭附近の〇〇部隊は本日朝來その左翼方面に於て東面の敵に對し攻撃を開始し、月浦鎭方面より前進せる〇〇部隊と確實な連絡を確保せり

北支方面でも特筆的戰果收む

平漢線の殘敵を一掃

【天津十四日同盟】平綏平漢兩線に跨り永定河上流と天險を擁し我が軍の側背を覗つてゐた千君台（北平西方五十基）に於ける中央軍二個師の攻撃に當つた神田、岡本兩部隊は去る六日同地を占領以來敵はその西方陣地に退きなほも執拗に抵抗してゐたが、速に日に亘る兩部隊の猛攻撃に耐へかねて十三日遂に堅壘を棄てて潰走、こゝに平津地方に作戰する皇軍の側背脅威は完全に芟除された、同日の〇〇部隊大同占領と相俟つて北支に於ける我が軍事行動の特筆すべき戰果とされてゐる

【張家口十三日同盟】我が軍六万餘の死傷で中隊の全滅せるもの多數に達してをり我が〇〇部隊の快速なる奮戰は實に世界戰史上空前のめざましさである

世界戰史上空前の快速戰

長城線の我が士氣衝天

【天津十三日同盟】〇〇報道部午後十時發表、羅店鎭附近の〇〇部隊は本日朝來その左翼方面に於て東面の敵に對し攻撃を開始し、月浦鎭方面より前進せる〇〇部隊と確實な連絡を確保せり

國民政府の長期作戰

共產黨其他と妥協

蔣介石の大元帥實現か

【東京十四日同盟】國民政府は日支事變を出來るだけ永引かしめ日本の軍事的經濟的行詰りに乘じ第三國を介入せしめて巧みに事態を有利に收拾すべく專ら長期抵抗の作戰に出でつゝあるが、その具體策とし、先づ共產黨との妥協を進め共產軍を中央の第八路軍に改編すると共に南京に共產辨事署を設立、周恩來を始め共產軍及び共產黨の代表を當駐せしめ、更に福建事件の首謀者および十九路軍關係の首腦部を南京に招致し國政に參劃せしめ、斯くて國民政府は表面的に各黨各派の合作政權となるに至つたが、確實なる情報によれば、國民政府は更に擧國一致の實をあげるため近く蔣介石を大元帥とする大元帥府およびその下に各派代表を網羅する參議院の設置をいそぎつゝある模樣である、尙現在の國府內部では親蘇派の馮玉祥、孫科、歐米派の宋子文、軍人として は白崇禧、陳師許の勢力が壓倒的で張群等の政學系は全く影をひそめ張國燾は監禁せられ熊式輝の身邊も危險となり又朱字驊、陳儀らは最近辭表を提出したといはれる

廣東方面海戰

我軍艦、珠江砲臺襲撃

【香港十四日同盟】十四日午前五時我が軍艦〇〇隻は突如江門砲台に向け一齊に砲門を開き一時間に亘り十字砲火を流六哩の地點に陣なる水路に浴びせかけ敵に多大の損害を與へて午前六時悠々引揚げた

【香港十四日同盟】十三日午後廣東軍當局は珠江の黃埔下流六哩の地點に陣なる水路に古船二隻とセメント滿載のハルク二つを沈め船舶一隻辛うして航行出來る餘地を殘して珠江封鎖を行つた

伊太利製新鋭艦出現

【香港十四日同盟】最近イタリーで建造した廣東海軍の最新鋭砲艦二隻と水雷艇五隻は十三日黃浦から江門砲台に下江し來り戰闘準備を整へてゐるが、我海軍でも右に備へ珠江の封鎖警備に當つてゐる

小癪な敵機

我が艦襲撃

【台北十四日同盟】馬公要港部午前六時發表、十三日午前十時四十五分軍艦〇〇は万山群島附近に於て敵のノースロップ二機が雲間より攻撃し來りたるを以て之に猛攻撃を加へ敵は倉皇として墜彈を投下廣東方面に逃げ去り墜彈は〇〇艦附近三百米及び八百米の所に落下し我に損害なし

非行を我軍に押付け虛構の事實を羅列

國際信義を解せぬ支那

【東京十四日同盟】支那側の日支紛爭に關する國際聯盟の提訴について陸軍當局は支那側の當套的手段なりとして一笑に附してゐるが、この提訴文の內容は全く虛構の事實を羅列して徒らに眞實を歪曲したものであるとしてゐる

即ちこれは既に滿洲事變當時の支那側においてなしたところであつて今更驚くには當らない、而も南口攻撃の際に日本軍が毒瓦斯を使用したとか、北平において外國宣教師を日本軍が拉致したとか、非戰闘員に對し無差別的攻撃を行つたとかいふが如きは全く自らの爲したところの非行を日本軍に押付けんとするものであつて、國際信義の何ものたるかを解しない非文明的行爲である、斯かる虛構の所爲を世界環視のうちに自ら持ち出さんとする支那側の眞意が何處に在るかを疑はざるを得ない、支那側の笑止的宣傳に就いては最早や世界の何處にも信用するものがない程であるから斯かる提訴がなされたからといつて意に介する用なしといつてゐる

陸軍當局・支那の提訴を一笑

聯盟

米國は無關心

紛爭渦中投入を回避

【華府十三日加藤特派員發】一支那が日支紛爭を國際聯盟へ提訴したとの報道は、支那軍上海退却のニュースと共に新聞紙上に相當大きく扱はれてゐるが、米國官邊では左程重大視してゐない、特に國務省筋は聯盟會議に對して極めて冷靜無關心の態度を持し、米國が紛爭の渦中へ捲き込まれることを極力避けようとしてゐる模樣である、ハル國務長官も十三日の定例會見で新聞記者團から

南京政府は日支問題につき米國その他非聯盟國が聯盟と共同動作に出ることを希望してるとのことだが米國政府の所見如何？

との質問に對しハル長官は斯樣な推測的乃至理論的質問にはお答へ出來ない、米國政府の方針は既に何度も述べた通り充分明と思ふと深く問題に立ち入ることを避けた

各宮妃殿下にも恤兵作業に御從事

皇族方、空軍の活躍御聽取

【東京十三日同盟】日本赤十字社篤志看護婦人會では擧て事變の勇士に送る繃帶、病衣、消毒品等製作の恤兵奉仕作業を行つてゐるが、昨くも同總裁伏見宮妃殿下には作業御奬勵の思召から十三日製本宮、閑院若宮伏見若宮、李王、李鍵公、李鍋公の各妃殿下御六方とお揃ひにて同社に御成りあらせられる由である

【東京十四日同盟】皇軍の活躍に對し皇族方には御慰問品の御下賜、情報御聽取など絕えず將兵の上を思召されつゝ御心を注がせ給ふてゐるが事變中の我が空軍の活躍は尤も華々しく近代科學戰に精確なる能力を發揮、輝く武勳を樹て皇軍の士氣を愈よ高めつゝある折柄、來る廿五日午後霞ヶ關離宮に開かせられる皇族懇話會に際しては特に海軍々令部第一課長編留繁大佐を召され日支事變に於ける我が海軍航空隊の活躍と題して光輝ある空軍の活躍狀況に關し約一時間に亘つて御講話を御聽取あらせられることゝなつた

桑港で

國際義勇軍編成

【東京十四日】巴里來電によ

在蘇帝國總領事館を一方的に公認取消し

蘇聯の橫車に霞ケ關憤慨

【モスクワ十三日同盟】ソヴエト政府は、自國が日本に六ツの領事館を有するに對し日本がソヴエトに八ツを有するとの理由で八月二十六日モスクワ大使館を通じオデツサ及びノボシビルスクの日本領事館の閉鎖を要求して來たが、帝國政府が之を拒絕したゝめ九月十五日を以て右帝國領事館に對するソヴエト政府の公認を取消すに決し十三日此旨發表した

【東京十四日同盟】在ソ帝國領事館二ケ所閉鎖問題に關し外務省は十四日午後左の如く發表した

日蘇兩國の領事館は大正十四年モスクワに於ける取り極めにより双方九ケ所を最大限とし、開設し得ることゝなり日蘇兩國共に八ケ所の領事館を設置したり、然るに蘇聯政府はその後長崎、東京の總領事館を廢することゝなつたゝめ彼我領事館の數が不等になつたといふ理由で去る五月中旬以來蘇聯側はオデツサ及びノボシビルスクの帝國領事館の閉鎖を求めて來たが、蘇聯政府が任意にその領事館を閉鎖しても我が方がこれに應じて同數だけ閉館しなければならない理由は全然ない、由で去る五月中旬以來蘇聯側はオデツサ及びノボシビルスクの帝國領事館の閉鎖を求めて來たが、蘇聯政府が任意にその領事館を閉鎖しても我が方がこれに應じて同數だけ閉館しなければならない理由は全然ない、

我軍の大同占據に總長宮、御祝電

【東京十四日同盟】閑院總長宮殿下には我が軍の大同占據に對し十三日夜櫨田關東軍司令官宛左記御祝電を發せられ關東軍將兵の成功を祝せられた

御　祝　電

貴軍令下部隊の迅速果敢なる行動により早くも大同占領するに至りしは政戰兩略上、敵に甚大なる影響を與へたるものと認む、茲に貴軍令下部隊の成功を祝し、將兵一同の健闘を喜ぶ

居留民の保護は現兵力で充分

米聯合艦隊司令長官談

【羅府十三日】米國聯合艦隊司令長官アーサー・ヘップバーン提督は海軍省年次會議に出席するため十三日羅府發列車で華府に向つたが、支那事變に關し左の如き車中談を試みた

米國の立場から見れば支那は必ずしも混亂狀態にあるとは云へない、從つて在支米國居留民保護のためには現在の米國駐屯兵力で充分だと思つてゐる

その輸送方法を考慮中であるが、同人の談によれば應募志願者はすでに一万三千人に達し、その中には職業軍人及び飛行操縱士も含まれてゐる

定例閣議

【東京十四日同盟】定例閣議は午前十時四十分より閣會、全閣僚出席、先づ杉山陸相、米內海相より北支並に上海方面に於ける戰況について、廣田外相より海外一般情報につき報告、同十一時四十分散會した

蘇聯側はオデツサ及びノボシビルスク兩地には帝國在留民なく、又オデツサには寄港する船舶もないといふけれども、我が方としては將來通商航海の發展を希望するものであつて、これ等領事館の存續を必要とするものであるが、我が方よりこれ等論駁の余地ない明瞭な理由を揭げ再三ソ聯側の反省を促したが、蘇聯政府側は遂に九月十五日午後一方的に在オデツサ及びノボシビルスク總領事館の職務執行を認めない旨我が方に通告して來た、その結果右二地に於ける領事館の職務執行は事實上不能となり遂に一時引揚げの止むなき實狀に立至つたのである、しかし帝國政府はその主張はこれを完全に留保するものである

皇軍連勝を靖國神社祈願祭

【東京十四日同盟】南北支に亘る我が皇軍の連勝を護國の英靈に奉告し更に國威宣揚と武運長久を祈願するため靖國神社では十五日朝十時から加藤宮司が奉仕の上嚴かな祈願祭を執行、近衛首相以下各國務大臣、顯官、重臣らも參列することゝなつた

天下一品!!
一番よくきく國產
アルセニアット・デ・シユンボ（砒酸鉛）
アルセニアット・デ・カルシオ（砒酸石灰）
工場＝日本農藥株式會社
販賣所＝日伯社營業部
このマルカに御注意！
◆本社販賣品には凡てこの赤レッテルが貼付してあります
◆お求めの際は必ずこの分を御撰定なさる事が增收への最大事で

日本農藥株式會社製品
特約販賣所　日伯社

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(The Yokohama Specie Bank, Ltd.)
Rua da Candalaria N.º 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro
切り取り手紙へ
⊙郷里送金
新令に基いて御申込に從ひ申請の上許可を得て御取扱ひ致します、法令によりまして唯今の處送金金額は一ケ月一人につき二コント以內しか出來ません、送金は無手數料で御指圖通り御取計ひ致します
⊙日本貨預金
當行內地各店の定期預金又は特別當座預金とせらるゝため御送金なさる場合は前項に準じて御取扱ひ致します、定期預金利息は現在年三分三厘の割であります
當行各店發行圓貨其他の預金證書特別當座預金等は期日可成好い相場にて御買取伯貨にて御支拂ひ致します
⊙伯貨預金
定期預金六ケ月以上利率當分年三分五厘の割であります、外に當座預金、特別當座預金等御便宜御取扱ひ申上げます
横濱正金銀行
リオ・デ・ジヤネイロ支店

地中海防備協定

一等國扱を受けたと伊太利、不滿の意表明

原則的には協定承認の模様

（羅馬十三日同盟）羅馬駐劄英佛兩國代理大使は十三日午後チアノ外相を訪問し、ニヨン會議で成立した地中海防備協定を通達しその受諾を求めた、これに對しチアノ外相はまだ諾否を表明しなかつたが、イタリア政府は

一、イタリアの警備區域がアドリア海に限定され二等國扱ひにされたこと

一、ニヨン會議の決定がイタリアに正式傳達される前に發表されたこと

に對し頗る不滿を抱いてゐる樣子で、目下獨逸政府とも本問題につき頻に協議を重ねてゐる模樣である、イタリア政府が萬一受諾するとしても單に原則的に協定を承認するに止め、イタリアの警備區域割當について倫敦の不干渉委員會に於て再審議する權利を留保すべく、猶相當難關があるものと見られる

地中海協定ソ聯受諾

【モスコー十三日同盟】ソヴエト政府は地中海協定を受諾するに決定、十三日地中海會議のソヴエト代表リトヴノフ外務人民委員に對し、右協定に正式調印を行ふよう訓令を發した

地中海不安に英空軍も增派

【倫敦十三日同盟】英國政府は地中海不安に備へて同方面に驅逐艦を增派、その數は既に四十三隻に達してゐるが、地中海協定實施のため更に空軍三個中隊を、場合によつては航空母艦一隻を派遣するに決した模樣

ニヨン會議

招請洩れに葡國政府憤激

【リスボン十二日】同盟ポルトガル政府は十二日英國外務省に對し、ニヨン會議からポルトガルが除外されたことにつき左の如く不滿の意を表明した旨發表した

ポルトガル政府は本國植民地間の通路として地中海に重要關係を有し、且スペイン內亂にも重大關心を有するものであるが、ニヨン會議開催に當つてその招請にもれ、これに關し利害關係なき各國が招請されたことはポルトガル政府の了解に苦しむところである

秩父宮妃倫敦御安着

【倫敦十二日同盟】秩父宮妃殿下には夫君殿下御訪獨の後暫く瑞西のクリンデル・ワルド に御滯在、御靜養中であらせられたが、十二日午後四時十五分倫敦に御着、ハイドパーク・ホテルに御入り遊ばされた、妃殿下は御疲れの樣子もなく御機嫌麗はしく拜された

滿洲國承認五周年記念

【東京十四日同盟】十五日は滿洲國承認五周年に當るので日滿中央協會、滿洲移住協會主催、陸海外拓務、文部各省及び滿洲國大使館、滿洲國帝國協和會の各團體後援で午後一時から比谷公會堂で記念講演會を開催、本庄大將、元滿洲國大使の挨拶、陸軍省新聞班林中佐の講演等がある

我國債消化力に毛頭懸念はない

結城日銀總裁の演說

【東京十三日同盟】本日開かれた全國手形交換所聯合大會の席上結城日銀總裁は左の如き演說をなし、國債消化力に懸念なき旨言命した

時局の關係上日本銀行として重大な職務の一つは國債の引受け並にその消化である、事變費公債中一億圓は既にシンヂケート銀行團の引受けとなり、通常豫算の豫定額のうち二億圓は先般日銀引受の下に發行せられたが、今後發行せらるべき分については國庫支出の增加、生產資金の供給等により民間資金は自ら豐富となり、金融機關その他一般國民の國債應募力は著しく增加することは疑ないところであるから、國民の消化が圓滑に進行することに對しては懸念なしと信じてゐる、世上往々にして民間金融等による國債の强制引受けといふが如き懸念を抱く向もあるやに傳へられるが今日の我が經濟實力の下に於ては未だその必要を認めないのである

三品棉花取引所立合を再開

【大阪十四日同盟】臨時休業中であつた三品棉花取引所は人氣も稍々落付となつたので十五日から立會を再開することになつた

全國手形交換所聯合大會

【東京十三日同盟】臨時全國手形交換所聯合大會は本日午後五時半より東京銀行集會所に開催、今次の臨時資金調整法實施に對し全面的に支持する旨の左の決議を滿場一致可決、次いで森會長、近衛首相賀屋蔵相、結城日銀總裁よりそれぞれ演說あり、金融界の協力を要望、八時過ぎ散會した

決議

手形交換所々屬銀行は臨時資金調整法の趣旨に從ひ、日本銀行と協力して圓滑なる自治的調整を行ひ以て時局に善處せんことを期す

アルミニューム增產五ケ年計畫

十二、三萬噸生產を目標

【東京十四日同盟】アルミニューム工業當局で考究中のところこの程アルミニューム五ケ年計畫の增產計畫を樹立各生產業者の協力を求むる所あつたが、偶々支那事變の勃發によつて同案を更に充實强化することゝなり、新に新五ケ年計畫を包含する日本七八万噸、滿洲四五万噸合計十二三万噸のアルミ製造業者の聯合會を組織する意向である

我等が聖將を祭る東鄕神社地鎭祭

【東京十四日同盟】事變下に一入しのばれる我等の永遠の聖將東鄕元帥を祭る東鄕神社地鎭祭が十四日午前十時から渋谷區原宿の東鄕神社造營地上の例月十五万袋に比し倍額以上の急增を見せた、九月は更に四十五万袋乃至五十万袋と三倍以上の激增を見込まる

小麥の輸出は事變勃發後一時杜絕したが、その後治安維持工作の進展と共に急速に恢復し、八月は卅五万袋と事變前の例月十五万袋に比し倍額以上の急增を見せた、九月は更に四十五万袋乃至五十万袋と三倍以上の激增を見込まる

外資系の朝鮮金山

邦人に讓渡

【京城十四日同盟】フランス資本による平安北道大楡洞金山年產四百六十五万圓の日本萬圓の工事費をもつて買收した十坪の本殿、三十七坪の拜殿數條の參道等を建設、昭和十五年五月に鎭座祭を執行する豫定で着々工程を進めることとなつた

汽船會社に外相から感狀

【東京十四日同盟】支那事變擴大による支那各地の帝國在留民の引揚げに献身的努力を拂つた日本郵船、近海郵船、大阪商船、日清汽船、大連汽船、原田汽船、田中商事の各汽船會社に對し廣田外相は十四日感謝狀を送つた

北支那向け小麥輸出激增

【東京十三日同盟】北支向け

御滯獨中の秩父宮殿下

ヒトラー總統と御會見

獨逸軍精鋭を御閲覽

ロンベルグ國防相等の御挨拶を受けさせられ、最上壇の貴賓席に御着席、最後に乘込んで來たヒトラー總統と御會見遊ばされた、殿下には御專門家として特に機械化部隊の活躍と新式戰闘機四百五十台の來襲爆撃に御興味深げに拜されたが、今後發行せらるべき分については國庫支出の增加、生產資金の供給等により民間資金は自ら豐富となり、金融機關その他一般

振手遊ばされた後、三十萬觀衆の前に展開する獨逸陸軍精鋭の演習を御熱心に御覽遊ばされた、殿下には御專門家として特に機械化部隊の活躍と新式戰闘機四百五十台の來襲爆撃に御興味深げに拜されたが、十二日午後四時十五分倫敦に御着、ハイドパーク・ホテルに御入り遊ばされた、妃殿下は御疲れの樣子

下壇に降り立たせられヒトラー總統の前を行進する各種兵團特にタンク隊の機械化團分列式を御覽遊ばされ、午後五時十五分一旦グランド・ホテルに御成り輕く夕食を濟ませられた後、飛行場に向はせられ、午後六時半ハンブルグに向け御出發遊ばされた

ブラジル經濟使節の日本訪問印象記

【10】ガリバルヂ・ダンタス手記　妹尾正男要譯

宮ノ下から名古屋まで

宮ノ下から沼津に行く沿道は日本に於ける風光明媚の地である、史蹟に富み、夏の帝室離宮あり、祇園が森の間に隱見してゐる、箱根の湖（蘆ノ湖）は鮮かな色の水鏡で險しい山々の間に挾まれてゐる、我等の自動車の日本人運轉手は途中の最も興味ある箇所ごとに說明してくれた、自動車旅行は沼津でおしまひ、それから名古屋まで汽車で來ることになつてゐた、今まで通つたところは一寸の價値あるところでその名聲に反かない、險しい山に松が生へてゐる、或る區間には櫻の並木があり、靜かで大きな湖が幾つもある、春の景色は人をして忙惚たらしむるものであらう、不幸にして我等が富士屋ホテルを出發したのは物悲しい雨天の日であつて濃霧が山々を包んで景色は見えなかつた、それでも我等は有名なる箱根の湖を見ることが出來た、その靜かな水面にはしば〳〵畫題となる日本の聖山富士の影が寫つてゐた、富士山は高さ四千幾メートルそれが急に殆んど水平線上に屹立し、その高さ、特にその溫容は人をして三嘆せしめるものがある、その頂上は夏なほ雪に覆はれてゐる、今まで使節團一行の中で富士山を見た人は幾らもない、私は東京の郊外遊覽の時に遠方から富士山を眺めることを得た、富士山の姿を正しく見得るのは稀なことで一年に何度といふくらいのものである、日本では霧が多くて晴天は普通でない、現に我等の

遊覽

十二日間の中ほんとに日が照つたのは數時間に過ぎなかつた、使節團の多くの人々は富士山を見ないで日本を去るのであるが、丁度ローマに行つて法王に見えなかつたやうなものである

我等が通過したところは若し春であつたら素敵な眺めである、櫻が林になつてゐるところもある、箱根の近くに約三萬本の櫻が道の兩側に並木となつてゐるところがある、世界でも珍らしい、秋の紅葉の季節にはまだ早かつた、それで我等が通つた時は格別の眺めといつてはなかつた、今は日本の

國花

たる菊の時節である、櫻が林になつてゐるところもある、箱根の近くに約三萬本の櫻が道の兩側に並木となつてゐるところがある、世界でも珍らしい、秋の紅葉の季節にはまだ早かつた、それで我等が通つた時は格別の眺めといつてはなかつた、今は日本の

國花

たる菊の時節である、野に花はないが、その代り下るに從つて箱根から先では杉や檜の大きな並木が亭々と聳え誠に壯觀である、夏の帝室離宮はこの邊りであるが我等にはお庭の一部が見えたゞけである、日本は造園技術に於いて奇蹟を行ふといふことは一言の價値がある

鐵道

の兩側には果て しもない米田に稻が穗もたはゝに稔つてゐた、サンパウロが「コーヒーの國」なら日本は「米の國」である、日本の人口は今や九千萬に上り生活程度も高くなつた、然も米は依然として日本人の主食物である、そして日本で米は食料となるばかりでなくその藁は繩となつて荷造りに用ひられ、農家の屋根葺にも利用せられる、どこまでも稻また稻、たゞあちこちに間作として桑、馬鈴薯、里芋、茶が植えられてゐた、然し田畑と共に近代的の煙突が立ち空に煤煙を吐いてゐた、過去の平和的農業日本と並んで

堂々

たる工場、異常の技術、軍備の充實を誇る近代日本が在るのである

米作を主とする日本の農業が、他諸國の歷史に於いて屢々起つたやうに、衰へるか、それとも、世に稀なる東洋の智慧によつて農工業の衡平と爭鬪とが避けられ農工場の二大階級が相補つて渾然たる一箇の文明を創造することを得るであらうか？

着いた、我等は湯島町で數分間止つて或る寺に詣り、それからまた數分の後に沼津に着き名古屋行きの汽車に乘つた、それからの旅行は平野で

十一時十五分に我等は列車の人となり、ブラジルと日本との國旗を交叉させた特別の献立で午餐したが汽車內のものとしては御馳走でとう〳〵我等は名古屋に着いた、名古屋は中世に於て

着きました!! 入荷致しました!!

お待ち兼ねのヤマト種苗の特選種子がこれがほんとうの今年の新種子です

大根類　聖護院、宮重、櫻島大根、方飲大根、志村みの早生大根、廿日赤丸大根、早生白九日大根
菜　類　結球白菜、山東白菜、朝鮮白菜、東京包頭連白菜、杓子菜、京菜、小松菜、フダン草、廣嶋菜、春菊
蕪　類　聖護院かぶら、天王寺かぶら、時なしかぶら
瓜類其他　東京青長節成胡瓜、ヤマト西瓜、東京大越瓜、支那三尺胡瓜、東京縮緬南瓜、鹿ケ谷南瓜
大丸夕顏、大長夕顏、東京根深太葱、金時人參、瀧ノ川牛旁

ヤマト種苗伯國一手販賣元

伊藤商會

サンパウロ市　郵函三一三一

お求めは各地邦人商店にて伊藤商會の種子と御指し下さい

地方代理人募集

當方貯蓄信券の地方代理人を募集致します、御希望の方は詳細左記へ御照會下さい又は詳細面談へ

聖市リベロ・パグロ街九四　大西猛

福山旅館

ホテル　會席　御料理

小川武夫

リンス市ルイスガマ街　郵函二〇三　電話一一〇

新潮文庫目錄

遠藤書店

空想より科學へ　ホイエルバハ
法句經　荻原雲來
茶根譚　山口察常
生れざりしなほ　正宗白鳥
二人女房　尾崎紅葉
侏儒の言葉　芥川龍之介
偷盜　鈴木三重吉
桑の實　芥川龍之助
蒲團・一兵卒　田山花袋
硝子戸の中　夏目漱石
草枕　同
坊ちやん　同
風流懺法　高濱虛子
飯倉だより　島崎藤村
春を待ちつゝ　同
生ひ立ちの記　同
友情　武者小路實
その妹　同
三人姉妹　チエホフ
接吻・可愛い女　同
令嬢ユリエ　ストリンベルグ
ど、ん底　ゴーリキイ
作り上げた利害　ベナベンテ
阿片常用者の告白　Dウィンシートルストイ
懺悔　同
光ある中に光を歩め　同
生ける屍　同
人生　ネルバアル
デイルタイ
哲學の本質　高桑純夫譯
形似學敍說　ウイヘルム・コツホ
イエス　ケルヘルム・コツホ
母への手紙　フイリツプ
爭鬪　ゴールジヨーリ
獄中記　オスカアワイルド
ロメオ　同
法句譬喻經　スティヴィンソン
新アラビヤ夜話　同
ジーキル博士と　同
ハイド氏
田園交響樂　A・ジイド
戀ひ　ストリンベルグ
初戀　ツヴアイグ
忘られぬ言葉　パウル・ハイゼ
頽齡　モウパッサン
人間・嫌ひ　モリエール
自然論　エマーソン
戀愛三昧　シマコツツル
維納の辻音樂師　グリルパルツエル
春を待ちつゝ　メーリメ
生ひ立ちの記　小宮曲
友情　伊藤松宇
世界家の誕生　同
その妹　同
三人姉妹　チエホフ
竹取物語　島津久基
古事記　幸田成友
土佐日記　池田龜鑑
十六夜日記　自然と人生　佐藤春夫
徒然草　西尾實
▼以上各冊壹ミル八百
日の出前　ハウプトマン
沈鐘　同
戀愛と結婚上下　エレンケイ
永遠の良人　ドストイフスキイ
知られざる傑作　バルザツク
迷路　フオンターネ
決闘　妻　チエーホフ
ウインバー
魯迅選集　ニーチエ
アルプス登攀記　ウインパー
この人を見よ　ニーチエ
惱みエルテルの　ゲヨエーテ
若きエルテルの　同
櫻の實の熟する頃　島崎藤村
藤村詩抄　同
捨小舟　前後　黑岩涙香
花屋日記　小宮曲
春夫詩鈔　佐藤春夫
奥の細道　伊藤松宇
厭世家の誕生　同
浮世床　式亭三馬
こゝろ　夏目漱石
竹取物語　島津久基
幸福者　武者小路實
古事記　幸田成友
自然と人生　田山花袋
十六夜日記　池田龜鑑
出家とその弟子　倉田百三
徒然草　西尾實
道草　夏目漱石
▼以上各冊壹ミル五百
寶島　スティヴィンソン
愛の妖精　J・サンド
結婚の幸福　トルストイ
背德者　A・ジイド
若き日の手紙　フイリツプ
孟子語　スコツツ
湖の麗人　トルゲネーフ
春の水　デンマツツ
姬
日和見附錄　河村瑞賢
吉田松陰書翰集
芭蕉俳句集
和明志賣直載
浮世風呂　滑稽
鼠小僧　河村瑞賢
解暗夏目漱石
同

歸國御挨拶

拜啓各位益々御清榮の條大賀至極に存じ上候

小生事家事の都合に依り一時歸國致事と相成過日錦地出發に際しましては御多用の折柄わざ〳〵御見送り被下且つ多大の御餞別に預り御厚情の段く厚く御禮申上候以御蔭途中無事着聖九月二十一日サントス出帆ブエノスアイレス丸にて一路母國向出發仕候間乍他事御安心被下度尙留守中の所萬事御指導御引廻しの程御依賴申上候出帆に當り謹んで各位の御清福祈上候

ピリグキ驛一千アルケール植民地

松本一馬

各位

親切丁寧　荒卷旅館

道案內＝驛より右へ二筋目を下り四辻を是非ツ目右角四〇二米突、御食事日本人向、御出市の節は既に定評ある當市專門醫の診療を御勸めす

眼病御治療には

館主　荒卷寅吉

御養生に御出の方の御宿料は特に勉强致します、驛前へ御出迎へ致して居ります、荒卷と御呼び下さい

カンピーナス市コスタ・アギアール街四二二

御無理ごもつともあつさり 中央日會設立に賛成

定款は五人委員會で起草

顔役會議 第一日

日は昨十四日午前十時から日本クラブで開催されたが、同一日會より二人の代表者が押かけた地方が四ケ所あつたことはめどちらを

正式代表 と認めるかといふ點で主催者側では相當頭を痛めた模様で、會場入口で一々人員點呼をした上入場を許すといふ有様で定刻より一時間遅れて午前十時市毛總領事の挨拶によつて會議の幕は切られた、當日の出席者は官憲側より市毛總領事、淀川領事、矢田山書記生、福川囑託藤本書記生、それにオヴサーバとして鎌田日本病院、石井普及會氏等出席、地方からは井上政直（汎アバレ）高田末松、藏力哲夫（ランシヤリア）栗津藤太郎（プルデンテ）山下定八（マツシヤード）稲毛熊次郎、竹田庄三郎（ベルナルデス）吉田千一（ウエンセスラウ）氏原彦馬（北パラナ國際植民地）松村兼作（モヂダスクルゼス）西村市助（トレスバラス）小林平志（パストス）菱川敬三、翁長助成（サンパウロ）新富直吉（サンベルナルド）山田登幸（パラグアス）小齋宗雄（カラムル）墨岩實（ジヨゼテオドロ）佐藤次郎（パウル管轄内聯合日會）芳賀仁吉（パウル）阿部一一（富士植民地）吉住勝彦、石山權藏（リンス）宮本浩（汎プロミツソン）村田親（グアイサラ）出森金藏（ペンナポリス）安瀬盛次（アラサツーバ）大原榮助（グアララペス）弼川正三（ヴアルパライソ）西澤太一郎（第二アリアンサ）村上達三（ドアルチーナ）山内龜喜（汎ヴエラクルス）岡本專太郎、豊臣發（ポンペイア）森口宇吉（サントス）花城清昌（イタリリイ）屋富祖秀實（ビグア）丸十佐久麿（レヂストロ）鳥山增衛（モーロアグード）服部助丸（オングベルデ）柏木良二（リベロン）

の三十七團體四十二名が出席先づ提案者たる淀川領事協議日防止の一助として在留民の品位向上に關する研究、親日民間のものであるから今明日の會議を司る議長、副議長を皆さんのうちから選擧して貰ひ度いと十分間の休憩を宣す

聖市代表菱川敬三氏立つて

みんな初めて顔を合せる人が多いので選擧にしたところでやりにくいだらうから市毛總領事から推薦して貰ひ度いといへば一同賛成し結局市毛總領事の推薦で議長菱川敬三副議長佐藤次郎兩氏と

筋書通り に運び菱川、佐藤兩氏それ〴〵定めの席につき協議事項の討議に移る

協議事項

（一）中央聯合日本人會設立に關する件、各代表の意見開陳並に名稱

中央日本人會設立については時機尚早論も唱えられてゐるが寧ろ遅い位ひである

と一同設立に賛成し定款起草委員會を設け十五日の夕刻までに大體の骨子を作成報告することになり、名稱は「ブラジル中央日本人會」と決定した、定款起草委員は左の五名

サンパウロ日會代表、パウルプ管轄聯合日會代表、プ・ブルデンテ日會代表、レヂストロ鄉日會代表、北パラナ國際植民地聯合日會代表

（二）中央聯合日本人會設立に關する件、設置場所、維持費の捻出方法

聖市に事務所を置き中央日會、聖市日會、聖市日本クラブ三者合同で會館を借りる、維持費は各地日會の負擔金に依る

（一）一聯一會主義に依る地方聯合日會の組織に關する件

分立團體の統合及相互間の提携聯絡に關する考案

中央日會の組織を三部門に分ける、即ち各植民地日會を合せて各聯日會とし、各聯日會をもつて各線聯合日會を作り、この聯合日會を中央日會の支部とし地理的及經濟的事情の許す限り一聯一會主義に依る、なほ紛爭ある地方は一聯一會主義に依り紛爭を解決し一致團結の實を示すこと

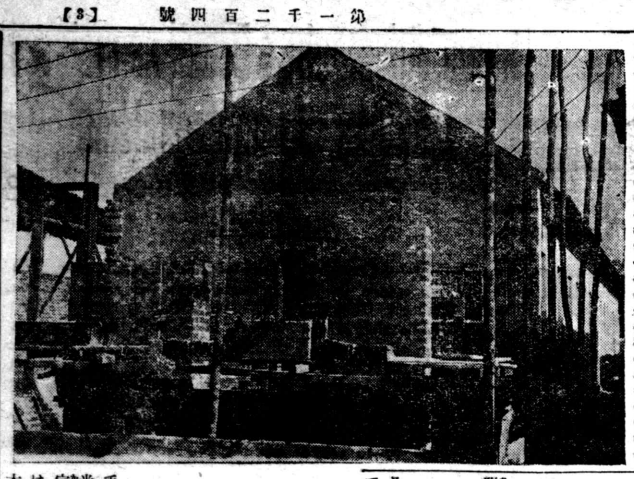
（一）各地聯合日會相互間の聯絡に關する件

甲乙間に利害關係ある場合は必らず聯絡をとること

（一）日伯親善及提携に關する件、彼我の接觸を密接にして理解增進に關する具體的考察、各種催物にはなるべく伯國官民をも招待すること、排日防止の一助として在留民の品位向上に關する研究、親日家に對する態度

從來各地日會とも日伯親善提携に對して相當努力してゐるが、今後とも一層努め進んでは市民權も獲得するように奔走すること

等の協議をなし午後五時一同自動車に分乘し日本病院の建築現場視察に向つた



高鳴る愛國譜

祖國の翼へ！ 早くも七十コントス突破

國家非常時の風波いよ〳〵高く國をあげて愛國献金の義擧が渦まくなかに、在留邦人の故國を想ふ熱情は殺到する國防献金或は朝日軍用機献納運動參加となつて現はれ南米にも銃後の花あつて現はれ南米にも銃後の花ありとの事實を力强く實現してゐる

ア在留者一、六九〇　ジヤポチカバール在留者七七〇　サンジョアキン在留者二七五　セルケーラ驛サンジョアキン耕地戶主會三〇六　パラナグア在留者一、二七五　ポンペイア男女青年會七三五　イガラパーバ在留者四、一二五

聖市ビネイロス區青年會では去る十日國防献金の一部に加へて下さいと金百七十六ミルを持參した

ビ青年會 国防献金

即ち朝日新聞社の軍用機献納資金募集運動に賛同して奮ひたつた各地在留同胞の献金はその後續々集り去る十三日迄には早くも七十三コントスに達した、最近の團體的寄附者は左の如し

サンパウロ貿易者、家具商組合二七、六三七　リオ在留者一九、二四五　第二モンソン日會八八五　ペンナポリス共和小學校九四　イピラ日會四五五　サンタアンナ日會四八〇　イビチンガ在留者一、三五〇　サントス日會六、五二〇　マウ

「教員會」起つ

五百名へ檄を飛ばし 國防献金に着手

邦人教師

北支に南支に戰野更に拡大して國民鉄後の團結、心火と燃ゆる時、既往の如く大人

自主性と權威と

チエテ　江見清鷹

曳かれ者の小唄、敗けた者の負け惜しみぢやないが全伯野球大會の主催者に一言申上げたい事がある

他でもない、實は五日の夕方全陸大會の終る頃、野球の日程變更を耳にして、一寸變な感じを受けた

仕合開始以前に變更を見たのならまだ良いが、第一次仕合も山の見えた時分に突然の日程變更はチト解しにくいなつて日程變更まで敢て重審議しておかなかつたか

第一次試合の抽籤にしろ如何なる理由によつたかは知らないが、主將會議にかけて決すべき筈が本來で、一應は便法として認め、各チームに於ても之を諒承し敢て問題としなかつたのであるが、嚴格に言へば、變なやりかたと云はれても仕方あるまい、この點では主催者の自覚性と云ふか、フアツショが强度に行はれて居たなかつたか、主將會議では既にチヨット此の點にふれた話もあつたと从聞するが、後

日程變更の理由とする所は、準決勝から決勝へと進む過程に於て、抽籤の次第によつては、過勞に陷るチームが出來るからに在る、と云ふ、これ始めからわかり切つて居た事じやなかつたか、主將會議では既にチヨット此の點にふれた話もあつたと从聞するが、後

翻つて日程變更の次第を見ると、前段のファツショ性は何處へ行つたやら、都合が惡ければ何うでもすると云はん許りの恰好で、何處に主催者としての自主性があり、權威があるか

抱者の言ひ分は、一度主催者として定めた事は、チヨット位の事で變更したりする事を慎んで頂き度いと云ふだけ、別に他意はない、主催者としての自主性を有ち權威を保てと云ふだけなのだ、それには事を決定する迄コト慎重に案を練る事が

百米に十秒二

吉岡選世界新記錄樹立

日米國際對抗競技に於て

【東京十二日】十一日甲子園日米國際對抗競技に於て我が吉岡選手は百米に十秒二の世界新記錄を樹立した

棉作會議

先づ成功

既報、過般の棉作代表者會議の結果、決議し棉花會社に交渉することになつた

三條件

一、共同連帶責任による五人組の組織と組と組との間に連帶性を保たしむる方法（連帶性の重疊）により棉花會社より直接に融資を受くること

二、利率は年一割二分以上に亘らぬこと

三、棉花取引上の痛である引落制の廢止

をもつて四名の委員は日伯、東棉、アンダーソン各棉花會社に交渉したが、棉花會社側は

「五人組による直接融資」

棉花會社も認む

アンダーソンは大乘氣

街で廣く內外人間に好評を博してゐる「バザール日本」こと神頭氏はこんどサンルイス街六十六番瀨木商店前の二階建を購入支店を開いた

◈献金者氏名は機關雜誌「黎明」に發表する

バザー日本 マリリヤ市 支店を開く ノーベ・デジユーリヨ

◈一日廿三（幾日にても可）

◈期日…十月中總會開催の豫定につきこの際代表者が持參するか直接左記へ送る事

Zitsuio Kurasawa
Caixa Postal 2989
São Paulo

社告

今般貴地購讀、廣告一切の取扱事務を

チエテ青年聯盟

に委任致しました、今後共何分の御支援と御配慮を偏に願上ます

九月十五日

日伯新聞社

チエテ移住地在住諸賢

日本棉花 對伯進出

では大體に於て右の三項をみとめた模様で、殊にアンダーソンの如きは五人組制度は北米に於て實施、既に試驗濟みとのこと丶大乘氣で本年度は邦人方面に積極的に乘出すだらうと見られてゐる

過般來伯、各地棉花狀況を視察して歸つた日本棉花の圓丸輝二氏は來る十月末再渡伯、聖市に事務所を開き、伯棉の大量買付に乘出すことになつた

文部省書記官 岩松五良氏

パストス視察へ

在伯邦人教育界視察のため去る九日パンアメリカ號でリオに着いた文部省書記官岩松五良氏は十二日來聖、十四日夜行でパストス移住地視察に出發した

なほ同氏は二十二日リオへ歸り二十三日出帆のパンアメリカ號で北米へ出發することゝなつた

主要商品市況

〔九月十四日〕

	買値
▼アロース	九七、〇〇〇
アグーリヤ（ハヤ）	九七、〇〇〇
同（ポン）	九〇、〇〇〇
▼フエジヨン	三三、〇〇〇
ムラチーニヨ	三〇、〇〇〇
同（ポン）	
▼ミーリヨ	一八、三〇〇
アマレリン	一七、一〇〇
ニヨ	
アマレロン	
▼バタタ	三八、〇〇〇
アマレーラ	三三、〇〇〇
同（並）	七四、〇〇〇
▼砂糖（ハヤ）	五二、〇〇〇
小麥粉（ハヤ）	三九、〇〇〇
▼バーニヤ（箱）	
▼マモーナ	六〇〇
▼カフエー（四級品）	三、三〇〇
▼アルゴドン	四四、〇〇〇
▼野菜部（コチア蔬菜部調）九月十四日	
トマテ	一〇、〇〇〇
▼レボーリヨ	五、〇〇〇
▼ピメントン	七、〇〇〇
▼エルヴイリヤ	二、〇〇〇
▼ポブリーニヤ	一〇、〇〇〇
▼ペピーノ	六、〇〇〇
▼ナス	一〇、〇〇〇
▼コーベフロール	八、〇〇〇
▼バタタドーセ	九、〇〇〇
▼ニンジン	二、三〇〇
▼玉子	

爲替（十四日）

日伯	四、四二〇
伯米	一五、二〇〇
伯英	七五、一八〇

肝要、良い加減に決めて、何うも具合が悪いからとか何とか、矢鱈に變更されたんでは、かゝる性質の大會主催者たるオソリテイを滅却するものぢやないか

聯盟强化とか云ふ議もあると聞く、此際自重を嘱望すると共に「唐樣で書く三代目」を地で行くやうな事にならぬやう、あらゆる點でしつかりやつて頂きたいものである、餘計な憎まれ口は叩き度くないのだが、これも野球道發展向上のため、好きな道のため、に申上げる點をよく御諒承願ひ

社告

聖市ビニエイロス
ペドローゾ・デ・モラエス街一六一番
解剖生理醫學研究科出身
布袋堂療院主鍼灸醫
新納延齊
電話 八—三〇九七番

急募

植字 一名
青年 一名

十七、八歳の方、夜間勉學の便あり

工場で働く娘さん二三名

日伯社

社告

ウエンセスラウ　安藤國雄
パラグアス　伊藤二郎
サンタ・クルス　手島明己
アリアンサ　鈴木忠典
プロミソン　金子佳央
アラサツーバ　金森茂
パウリスタ本線　有田精二
パウリスタ延長　田中三郎
パウリスタ　田中行雄

右各出張員を出張致せて居ります、諸賢の御配慮を願上ます

日伯社營業部

FOTO DUX

ドックス 寫眞館

ラルゴ・テゾーロ廿一ノ三階電話二七六七

午前八時—午後九時

岡山齒科

聖市コンデ・ド・ピニヤル一三五
電話 二—六〇三七

賣住宅地

電車乘合自動車の通ずる最良住宅地長期賣出し開始、場所バイロ・デ・ビラ・マリアーナ、地權確實、御希望の御方には何時でも書類御見せ致します

御照會は Rua João Bricola, 10 · 6º. andar sala 629 a 631

御照會は日本文にても可

日伯齒科醫院

聖市ビニエイロス ブタンタン街十一

一般齒科
レントゲン科
ジアテルミア科
口腔外科

齒科醫學士
院長村上眞市郎
大阪齒科醫學士
齒科醫學士
林博之
齒科リツセンシアド
山田忠松

聖市コンデ・デ・サルゼーダス街四十番
電話二—三〇二九
自宅電話七—二二四九

鍼と灸

聖市ビニエイロス ブタンタン街十一
食堂 **福進亭**
岡西
電話八—三七四五

讀書界に一大福音

貸本專業邦人圖書館の設立

會員募集

今回貸本專業の邦人圖書館を設立致します、一册の本代を投じて數百册の圖書を讀破せよ、左記の條件によつて會員を募集致します

一、規定

（イ）、甲種＝申込金　三十ミル、一回に二十五ミル程度の書物を送る

（ロ）、乙種＝申込金　二十ミル、一回に十五ミル程度の書物を送る

（ハ）、但し毎度の送料は讀者負擔一回八〇〇レース

（ニ）、購讀期間一ケ年

（ホ）、十月初旬開始

二、圖書、書籍、月刊雜誌

會員そろひ次第圖書錄進呈

右大要の條件を以て讀書家諸兄の御賛同を乞ふ

聖市ルア・コンセレーロ・フルタード一五四

小西宅 春爛莊
TOJO SEIBI

求青年

青年至急入用、伯語を解する者優遇す、詳細面談

聖市キンチーノ・ボカユバ三八A
森田パステイス店

訃報

◈…過般伯字紙にデカ〳〵と掲載され排日家連に利用された興發行の移民配耕地圖がまたも十日のリオ發行フオリヤ・ド・ポーボ紙に「日本は伯國に侵入する」との見出しで物凄くでつかく掲載された

◈…これは大きい——ノロエステ線リンス驛の在住邦人が訴訟費その他稅金滯納等のため支拂ふ金が一年間にざつと九十コントスにもなつてゐる

◈…國防献金積算——レヂストロ鄉から二、七九九ミル六〇〇レースを屆けて來た他、プ・ブルデンテ日會では小學校建築視賛會を廢してその費用三コントスを國防献金に送つて來た

◈…去る日曜に催された聖市カトリツク日本人會の座談會で聖フランシスコ學園の後援方法及びマルチン神父の新著「カトリツクの深さ」の紹介があつた

◈…去る四日ノロエステ變更線グワララペス町郊外で夜九時半頃和歌山縣人鈴木某氏が買物の歸途を强盜に襲はれ現金五百五十ミルと買物全部を奪はれたりヘフアツカで十數ケ所傷けられた事件があつた、不良カマラーダの横行に御用心する由

◈…五月に第三號を出した純文藝を標榜してゐる文藝雜誌「地平線」が三ケ月にもなるが一向出版されず三號雜誌の名を頂戴するかと思つてゐたらやつと九月になつて第四號を出してこの汚名は免れた

◈…江越氏歸り、また加藤氏歸つた勸業部から今度は宇野通譯生が來春早々歸朝する由

◈…勸業部といへば最近亞國、ウルグワイ視察から歸聖した北村技手、仕事中時々思ひ出し笑ひをしてゐるがどうも視察中惱ろになつたムチヤチヤの思ひ出らしい……と傍の者の觀測

人組織

◈…小學校日本人教師に檄を飛ばして國防献金募集に着手した（要項左の通り）

◈一日廿三（幾日にても可）

◈期日…十月中總會開催の豫定につきこの際代表者が持參するか直接左記へ送る事

Zitsuio Kurasawa
Caixa Postal 2989
São Paulo

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII — São Paulo — 4.a-feira, 15 de Setembro de 1937 — Num. 1.204

Tatung cahiu em poder dos nipponicos

O secretario do Estado norte-americano previne os navios de sua nacionalidade sobre o bloqueio das costas chinezas — Bravura e pericia dos aviadores nipponicos — O Japão, Allemanha e o Brasil, os maiores inimigos do communismo — Varias noticias

O governo japonez protesta contra U. R. S. S.

Tokio, 10 — A agencia "Domei" teve conhecimento que o governo japonez protestou junto ao governo sovietico contra a arbitraria captura de embarcações japonezas no rio Tawnen, e na bahia de Posietwt. Protestou tambem contra as frequentes prissões de subdictos japonezes em Vladivostock e ao norte da ilha Sakalina. Foram iniciadas em Moscow negociações para a liberdade dos subditos japonezes, mas teme-se que a situação se aggrave se as autoridades sovieticas não se apressarem em remediar semelhante estado de coisas.

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA
DIRECTOR — GERENTE
Masaaki Udihara — Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 169
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas
PARA O BRASIL
Por anno ..... 30$000
Por semestre ..... 16$000
Numero avulso $500
PARA O EXTERIOR
Por anno ..... 9$000

Annuncios
Temos á disposição dos interessados uma labella completa de preços para annuncios nesta folha

Tatung cahiu em poder das forças nipponicas

A cavalaria nipponica em acção

Tatung, 13 — Domei — A vanguarda do exercito nipponico constituida de cevallaria, que, qual um formidavel cyclone avançou de Chulopu em direcção a Tatung, esmagando todas as resistencias inimigas, penetrou, ás 10,50 de hoje, nesta cidade, pelo portão oriental.

A columna ... seguiu o exemplo da valorosa cavallaria, atacando o inimigo, que immediatamente alçou a bandeira branca, rendendo-se aos nipponicos. As forças nipponicas occuparam, por completo, a cidade de Tatung.

Tatung é uma cidade que conta cerca de 60.000 habitantes e é o segundo centro commercial da provincia de Siansi, sendo tambem muito conhecida pela producção de hulhas. As vias de communicações da China do Norte cruzam-se nesta cidade, sendo portanto importante centro de transportes e communicações. A provincia de Siansi fica assim isolada das provincias circumvisinhas, sendo enorme os prejuizos que ella soffrerá em consequencia da perda dessa importante cidade.

Revoltando-se contra o governo chinez

Shanghai, 9 Domei — Nas proximidades do rio Yang-Tse Kiang o exercito chinez requisitou diversos artigos da população para o uso dos militares, deixando-a sem meios de vida. E ainda, sendo os habitantes dessa localidade obrigados ao trabalho pesado, surgiram-se levantes em todos os pontos, estando o governo de Nankin desorientado em como resolver a terrivel situação.

Consequencias da retirada apressada dos inimigos em Machang

Tien-Tsin, 11 — Domei — Informações dadas pelo chefe da esquadrilha aerea que agira juntamente com a divisão do exercito que tomou Machang dizem:

Pelo ataque formidavel das nossas forças, os inimigos ficaram inteiramente desorientados e abandonaram o local completamente vencidos. Encontramos após a retirada dos inimigos 10 automoveis: 4 ao sul de Machang e 6 na região sudoeste do mesmo local. Vêm-se nas regiões do sudoeste de Machang, que é um perfeito mar de lodo, juncado de cadaveres e materiaes bellico. dos inimigos. As forças inimigas retiraram-se apressadamente para o sul sendo perseguidas pelas nossas forças de terra e ar, continuamente.

A prohibição aos navios americanos de se approximarem das costas chinezas

Communicado do governõ americano a respeito

Washington, 11 — E' o seguinte o texto do communicado do Departamento do Estado da Marinha, que prohibe os navios americanos de se approximarem das costas chinezas:

"O conflicto do Extremo Oriente creou uma zona perigosa, ao longo das costas chinezas, tornando arriscada para os cargueiros americanos a nevegação pelas aguas que banham aquellas costas. As autoridades japonezas annunciaram effectivamente o bloqueio de todo o litoral no tocante ao trafego chinez. As autoridades chinezas annunciaram igualmente, diante desse bloqueio a intenção de tomar medidas contra todos os navios de guerra japonezes que circulassem ao longo das costas e pediram aos navios estrangeiros que evitassem de se approximar dos vasos de guerra nipponicos ou dos de transportes militares.

Alem disso, as autoridades chinezas pediram que todos os cargueiros trouxessem côres de sua nacionalidade pintadas na ponte superior de maneira bem visivel.

As autoridades chinezas annunciaram, finalmente, que a foz do rio Mintiang, na provincia de Futien, está fechada a toda e qualquer navegação e que o trafego maritimo na região está suspenso desde 4 do corrente, assim como annunciaram que, a partir de 9 do corrente, nenhum navio estrangeiro poderia navegar durante á noite pelo canal que liga Cantão a Bocca Tigris".

Os soviets ostensivamente ao lado chinez!

E' o que prevê o jornal "Hochi"

Tokio, 11 — O jornal "Hochi" annuncia que segundo informações de fonte ingleza, os Soviets estariam decididos á tomar abertamente partido no conflicto sino-japonez.

A proposito dessas noticias, o mesmo jornal diz que os Soviets se preparam a enviar para o Oriente grande numero de aviões e a realizar incursões aereas sobre Tokio e Osaka e acrescenta: — "O dia não está longe em que os Soviets se declararão francamente em guerra com o Japão...

Nankin ameaça destruir tambem as fabricas inglezas e americanas de Shanghai

Tokio, 11 (Domei) — Noticias de Shanghai, annunciam que o governo de Nankin planeja destruir as fabricas e outros centros commerciaes japonezes na referida cidade por occasião da retirada dos civis nipponicos. Esta noticia causou grande intranquillidade nos meios inglezes e americanos, pois receiam que identica medida Nankin tente levar a effeito contra elles. Todos os esforços tem sido feitos no sentido de se evitar que os chinezes levem avante tão sinistro proposito.

60.000 communistas vão reforçar as forças chinezas

Tokio, 11 — Communicam de Shanghai que 60.000 homens do "exercito vermelho da China", procedentes do Norte de Shanghai, avançam para Seiyuan, afim de reforçar as tropas chinezas de Shanghai, que não pareciam mais em condições de resistir ao avanço dos japonezes ao longo da estrada de ferro Sntiyuan-Pekin.

As vanguardas "vermelhas" tinham já chegado ao sul de Suiyan.

Japão, Allemanha e Brasil os maiores inimigos do communismo

O discurso do ministro de Propaganda do Reich

Nuremberg, 9 — Domei O Ministro de Propaganda da Alemanha Sr. Goebbels, fallou no 9.º Congresso Nacional Socialista reunido em Nuremberg, sobre a actividade anti-bolchevista mundial. Disse em resumo o seguinte:

"O mundo inteiro usa de todos os meios, para repellir e exterminar o bolchevismo russo. Dentre os paizes que mais marcadamente combatem o communismo deve-se salientar os seguintes: Japão, Australia, Italia, Hungria, Polonia, Brasil e Portugal.

Quanto á Allemanha, considera grande honra para o paiz o de ser Hitler o chefe desta campanha de caracter mundial.

A Europa está para renascer, isto é, em vista desta campanha anti-bolchevista, cada povo não só cuidará com interesse o bem estar de seu paiz, mas começará a reinar no espirito de cada povo, pensamentos nobres, como sejam a liberdade e a honra do povo. Haverá mais união de pensamento em todo o continente, marchando In'um só bloco para o progresso colvectivo. A nova civilização que virá após á actual campanha, saberá ensinar a cada um como viver na sociedade, auxiliando-se uas aos outros e como conseguir não só o progresso economico mas tambem o progresso nas sciencias e artes. Nós precisamos emquanto vivemos, batalhar para o bem do continente europeu. O nosso chefe Hitler nos indicará o caminho que devemos seguir".

A habilidade admiravel dos aviadores nipponicos

Shanghai, 11 — Domei — As forças aereas nipponicas continuam bombardeando as regiões situadas ao sul de Shanghai. A nossa aviação naval possue 3 aviadores de renome mundial em acrobacias aereas. Um avião em que se achava um desses tres, o major Okamura perdendo o equilibrio cahiu descrevendo uma espiral. Diz-se que quando um avião cahe nessas circumstancias é impossivel a salvação, mas este valoroso militar, apezar de ter perdido 5 dedos da mão abriu o paraqueda e desceu socegadamente. Os outros dois que tambem são possuidores de habilidades inimitaveis estão esperando uma occasião oprortuna, talvez a do ultimo embate no exterminio da força aerea chineza, afim de demonstrar a sua arte.

Em liberdade presos communistas na China

Tokio, 11 (Domei) — Segundo informações seguras, os jornaes sovieticos annunciam, através de uma noticia recebida do "Times" de Shanghai, a libertação dos presos politicos communistas na China. Dizem testualmente estes jornaes:

— "A libertação dos communistas chinezes constituem um factor essencial para um movimento libertador da China. O governo de Nankin libertou, ha tempos, sete chefes do comité da Alliança Libertadora da China, e, agora, o mesmo governo manda devolver á liberdade 600 companheiros, que se encontravam presos em Nankin, bem como 138 que estavam encarcerados em Soochow. Estes bravos companheiros vão formar, sob a direcção do governo de Nankin, uma commissão libertadora, que orientará a marcha da Reacção contra o Japão.

"Não daremos satisfação ás notas Russas" declara o governo italiano

Roma, 9 — Domei A Russia recebeu da Italia uma vehemente nota de protesto, referente ao caso do navio mercante que foi posto a pique. Em vista disso o governo sovietico enviou uma segunda nota, mas a Italia commentando esta nota sovietica declara: "Doravante, todos e quaesquer documentos enviados pela Russia, serão abandonados, não se dando por conseguinte satisfação alguma".

Diz-se que foram cortadas as relações diplomaticas entre a Italia e a Russia, mas a Italia não usará formalidade alguma para cortar as relações entre dois paizes.

御用盜異變

武崎伸平

【七十一】

京洛へ（二）

京都——祇園の料理茶屋吉野の奥、ひつそりとした、酒も女も却けた一室で五人の武士が、先刻から密議を續けてゐる。

その中二人は、讀者も既に御存知の、日本勤王黨の盟主阪本龍馬と松平陽である。

殘る三人の中二人までは、本綱にこそ始めての人物である。大方の熟知せられてゐる勤王派の大立物、薩藩の西郷吉之助、長藩の桂小五郎であ

る。最後の一人は、少しく維新史に通じてゐる方ならば御承知の、阪本の盟友中岡慎太郎である。西郷と桂については語るまでもないが、中岡について讀者諸氏の御便宜までに一言述べると、彼は薩長提携論者の一人で、阪本と共に維新史上に殘る功績者で、文武の道に通達し、人と爲り溫厚にして、よく中庸を得た人物である。

今宵、祇園の料理茶屋吉野に於ける、この五志士の會合こそは、維新史上に重要な一頁を占めるべきものであつた——即ち勤王二大雄藩の薩長が提携せんとして、其代表者西郷對桂の二人の大立物の會合となつたもので、土佐藩を背景とする阪本龍馬が、中岡松平と共に仲介の勞を取り、薩長の調停妥協の衝に當つたわけである。

此の夜、吉野には、島津側からは、中村半次郎（後の桐野利秋）邊十郎太等見の、西郷の懷刀と頼む面々、毛利側からは、高杉晋作、久坂玄瑞等、長藩粒選りの勤王志士達が詰めかけてゐて、この會合の結果を、それ〴〵別間にあつて、案じてゐる——若し談判が破裂したならば、吉野は、忽ち修羅場となるやうかも知れぬ殺氣立つた會合であつた。

小部屋の中から洩れて來る聲は非常に低い。そして小部屋の周圍には、薩長の名だたる闘士連が警戒してゐて、それこそ、水も洩らさぬ固めである。

會議は、其夜酉の下刻から始まり、亥の上刻になつてやつと終つたらしく、今までひつそりとしてゐた五人の間に朗かな笑聲が洩れて來た。やがて、襖をガラリと開いて、ま〴〵顏を見せたのは、阪本龍馬である。部屋の外の武士達を見ると、笑ひ顏になつて、「やあ、長々どうも御苦勞でござつた。唯今無事に終り申した程に、自藩の衆のお待兼の部屋に、その由お知らせありたい」

警戒の武士達は、會議のまとまつたことを報らせに急ぐ……。

阪本は、松平、中岡共々悠然として、西郷、桂に送られながら、吉野の玄關へ出た。

「いづれ、後日……」

「左様でござるか、それにしても、一献、お相手願ひたきもの〳〵……」

「早々のお歸りは、なんとのうお名殘惜しい」

西郷と桂は、話が結着すると、直に引き揚げて行く阪本達に、眞實、氣殘りがした。

「はゝゝゝゝ、夫婦盃のすんだお薩長右衛門の側に、仲人の我々が長つ尻するのは、いかにも氣がさすでのう」

「それは小心すぎる」

西郷と桂は、阪本の豪放な諧謔に調子を合せながら、彼の行届いた態度に、心中深く感謝の念を抱いてゐた。

KANAKAO S/A

中尾肥料店改め

御送金の節は銀行手形若くはバレーポスタルにて御願ひ致します最も確實迅速です、コンバロールは商取引上不便で時間をとり發送が遅れます

Caixa Postal, 2186 - Tel. 8-2587
Rua Butantan, 2 - S. Paulo

サンパウロ譯發送値段
倉庫渡しは割引あり

骨粉（弊工場特製品）	一トン當り	三〇〇〇〇〇	要素含有率＝窒素
硫酸加里	入	五〇〇〇〇〇	燐酸
硫酸アルミニウム	入	六〇〇〇〇〇	加里
過燐酸石灰	同	四〇〇〇〇〇	一八
過燐酸石灰	同	四〇〇〇〇〇	一六
過燐酸石灰	同	四〇〇〇〇〇	一四
過燐酸石灰	同	三〇〇〇〇〇	一二
過燐酸石灰	同	三〇〇〇〇〇	一〇
過燐酸石灰	同	三〇〇〇〇〇	八
基肥用	同	三〇〇〇〇〇	一二
基肥用	同	三〇〇〇〇〇	一〇
基肥用	同	三〇〇〇〇〇	八
基肥用	同	三〇〇〇〇〇	六
基肥用	同	三〇〇〇〇〇	四
基肥用	同	三〇〇〇〇〇	二
追肥用	同	四〇〇〇〇〇	一八
追肥用	同	四〇〇〇〇〇	一六
追肥用	同	四〇〇〇〇〇	一四
追肥用	同	四〇〇〇〇〇	一二
追肥用	同	四〇〇〇〇〇	一〇
追肥用	同	四〇〇〇〇〇	八
追肥用	同	四〇〇〇〇〇	六
追肥用	同	四〇〇〇〇〇	四
追肥用	同	四